

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

国名[ 台湾 ]

学校名[ 日新国小学校 ] 担当教諭名[ 王 慧玲 ] ( 6年3組 21名 )

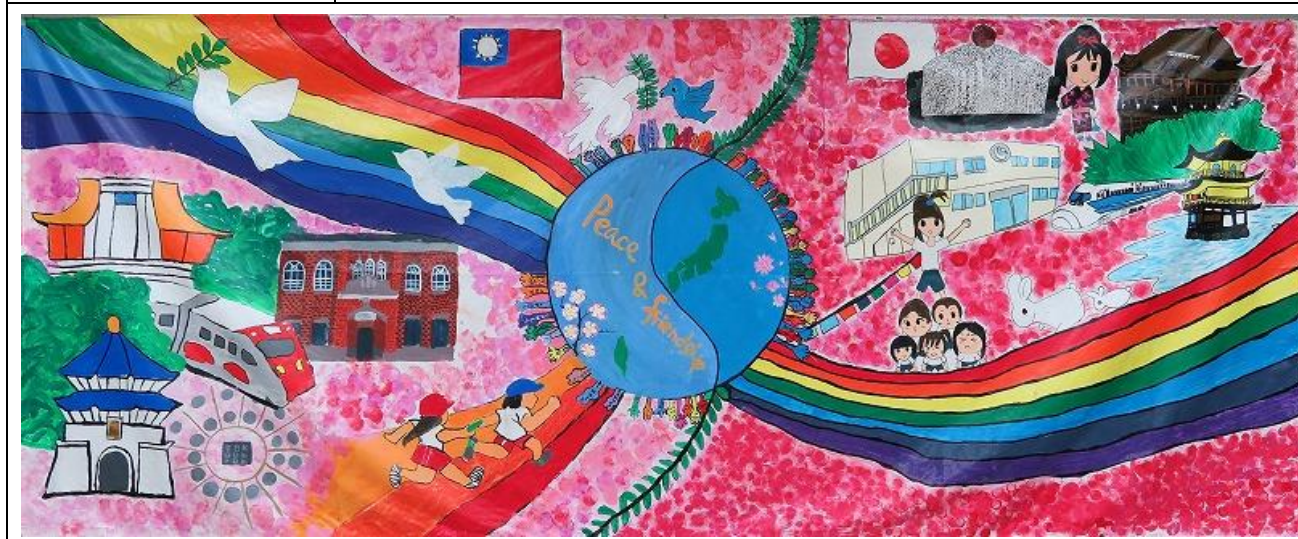
日本学校名[ 安城市立安城南部小学校 ] 担当教諭名[ 須藤 武馬 ] ( 6年1組 38名 )

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	英語	フォーラムの発表の下書き作業	12
	芸術と人文	アートマイル・日本文化の紹介	24

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	有名な建物及び学校
絵に込めたメッセージ	主に表現したいのは、お互いの国で有名な建物及び学校の校舎の様子と行事である。地球を囲まれている手は絵を完成するために、お互いの学生が協力し合いで頑張ったとのイメージで、白い鳩は両国の平和のメッセージを齎して来たとのイメージである。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
このクラスにとって、今回の交流は二回目だし、中にも南鶴牧小へ訪問にいた生徒がいるし、このような経験の積み重ねは、日本を理解することに非常に役に立っている。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 先生同士のコミュニケーションは問題ないけれども、学生同士の間には交流が少ないため、その馴れ馴れしさが無いままである。</li> <li>2. どうすれば、両国の学生がより知り合えるのは先生にとって大きな課題である。</li> </ol>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
台湾の子どもは親と一緒に日本へ旅行に行く機会はたくさんあるが、殆どスポット見物や買物である。このような交流及び授業を通して、より両	何年かの交流経験を踏まえて、どんどん日本の小学校の教育と台湾との違いがわかってきた。特に日常生活の躰けを見習うべきである。

国の違いがわかるようになった。	
-----------------	--

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	1. 英語で自己紹介のカードの制作。	カードの制作に入ってから、活動に対する意識をし始めた。	英語 芸術と 人文
テーマ学習	9月 10月	両国のお寺文化の資料収集及び比較	絵馬やおみくじの処分について、とてもびっくりした。しかも、今の台湾に観光スポットやお寺などに絵馬を飾るようになるのは日本からとのことはこの交流を通して、わかった。	英語 芸術と 人文
構図決定	11月	先生の説明で自分達が絵の構成を考えた。	絵の制作を通して、住んでいる町と学校についてもっとわかった。	芸術と 人文
壁画制作	1月	構図 下書き→着色→完成	クラス全員で決め。 絵の作業は、チーム分けしてから、どの部分を担当するかをチーム自分で決める。	芸術と 人文
鑑賞・振り返り	2月	教務課の前の廊下と美術教室で展示	展示があったからこそ、絵画担当の学生はもっと達成感を感じました。 保護者は絵の展示を通して、生徒が学校で何をしているのがもっとわかった。	芸術と 人文

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	生徒はテーマの話し合いで、もっと自分の国の文化を理解することができた。
異文化の理解	A	4	テーマ式の指導で、もっと系統的に両国の違いを学ぶことができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	2	学生が良く知っている英語の文を使うことで、英語を話す気持ちが強まった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	C	2	テレビ会議は一度しかしなかった。他の情報収集があまりできなかった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	1. 絵の制作は共同で頑張っ完成することなので、生徒の間で凝集しやすくなる。 2. 交流の機会がないため、両校の間に特別なやりとりがない。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	学習力が高い学生は積極的で、逆に低い学生は消極的である。先生の介入があったため、やっとスムーズ進めた。
学習を追究する意欲	B	2	メインの先生は担任の先生じゃないため、学生と一緒にいられる時間が限られている。そのため、学生側は積極的な態度を見せなかった。 担任の先生が積極的に取り組まない限り、学生はこの交流活動になかなかやる気が出せない。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	C	3	相手の絵を見て、負けずぎらいの気持ちを湧き出された。

作品を鑑賞する力	B	3	台湾の学生はあまり自分の思っていることを表現することが出来ないため、先生が導きながら鑑賞することが必要とされている。
----------	---	---	--